

五島列島着地型観光情報『ゆたっと』は、五島列島の旬な観光情報を毎月お届けする情報発信メディアです。

ゆたっと



2017
9・10月号
vol.15
ゆっくりとめぐる
五島列島の旅



今月の五島的一枚

『飛魚(あご)漁』

新上五島町の有川湾では、お盆が過ぎ秋の気配を感じられる8月下旬になると、「あご風」と呼ばれる、北風によって、飛魚(あご)の群れが有川湾に入って来ます。その飛魚(あご)の群れを定置網か2隻1組で網を引く船曳網(ふなびきあみ)または二艘引と言う漁法によって『あご漁』は行われ、約1ヶ月間漁は続きます。北風が吹く日は、多くの群れが入って来ますが、逆に南西の風だと少なくなるといった具合で季節風によって左右される漁です。また、約1ヶ月の漁で1年間使用する量を確保しなければならないので、漁師さん達は、朝早くから出港し、時折帰港しながら、日没まで荒波の中で漁を行います。上五島では「焼きあご」にして、五島手延うどんの出汁や料理のお出汁として、また「塩あご」にして酒の肴として昔から親しまれていますが、近年、「あごだし」は全国的に注目を集めています。

魚津ヶ崎公園コスモス

五島市



約15万本のコスモスの向こう側には綺麗な海と山が広がり、コントラストが絶景。海から爽やかな風と一面に広がるコスモスをお楽しみください。

関連イベント：魚津ヶ崎コスモスマツリ
日 時：平成29年10月15日(日)
※荒天の場合は10月22日(日)に延期となります。

島曆

旬カレンダー

9月 | September

		小値賀町	新上五島町	五島市
1	金	毎週 月・水・土 (朝7時頃~) ○「あい菜市」※野菜の朝市 場所：小値賀港近く 時間：朝7:00頃~		●旧五輪教会堂草刈
2	土			
3	日			●若松ふれあい朝市 (場所：若松商店街通り)
4	月			
5	火			
6	水			
7	木			
8	金			
9	土		●奈良尾日曜朝市 (場所：奈良尾神社 あごう樹横)	●航空自衛隊「福江島分屯基地」一般開放 10時~14時30分 (お問合せ先) 航空自衛隊福江島分屯基地総務班 TEL:0959-84-2074
10	日			
11	月			
12	火			
13	水			
14	木			
15	金			
16	土			●「土星を観測しよう」無料観望会 ※天候不良時中止
17	日			●白鳥神社例大祭 ●巖立神社例大祭
18	月			
19	火			
20	水			
21	木			
22	金			
23	土		●第14回上五島涼風マラソン大会 (場所：奈良尾地区) ●海ゴミSOSツアー (場所：長崎県立上五島海洋青年の家)	
24	日	●町民レクリエーション大会 9:00~ 場所：小値賀町総合運動公園グラウンド		
25	月			●商船三井客船株式会社「にっぽん丸」寄港 (福江港)
26	火			
27	水			
28	木			●福江みなとまつり (カラオケ大会)
29	金			●福江みなとまつり (ねぶた巡行)
30	土			

10月 | October

1	日			●福江みなとまつり (ねぶた巡行)
2	月	毎週 月・水・土 (朝7時頃~) ○「あい菜市」※野菜の朝市 場所：小値賀港近く 時間：朝7:00頃~		
3	火			
4	水			●「中秋の名月」観望会
5	木			
6	金			
7	土			●商船三井客船株式会社「にっぽん丸」寄港 (場所：相河崎岸壁)
8	日			
9	月			
10	火	五穀豊穡を祈願する秋祭り 日時：平成27年10月9日~平成27年10月25日 場所：各地区		
11	水			
12	木			
13	金			
14	土			●第12回上五島教会めぐりウォーク&クルーズ
15	日			●富江神社例大祭 (〜10月17日まで) ●魚津ヶ崎コスモスマツリ ※荒天時は10月22日に延期

10月・11月・3月の(金)(土)

GOTO ISLANDS STARGAZING
鬼岳星空ナイトツアー

一般社団法人 五島市観光協会
TEL:0959-72-2963 (9:00~17:00)

観光情報などのお問い合わせ先

五島市 五島市観光協会
☎ 0959-72-2963

新上五島町 新上五島町観光物産協会
☎ 0959-42-0964

小値賀町 おぢかアイランドツーリズム協会
☎ 0959-56-2646



発行 | 五島列島おもてなし協議会 【事務局】〒853-8502 長崎県五島市福江町7-1 (長崎県五島振興局地域づくり推進課内) 電話：0959-72-8401

五島市

食 必 材 食

今、島で食べるべき食材

しまおう

しまおうの練り物は、五島市の食材を使って作られています。とれたてで新鮮な魚を加工しているため抜群の美味しさです！人気商品のあじのすり身は、料理のレパートリーも豊富で、汁物にも、揚げても焼いても絶品です！五島市の誇る食材を使っているため贈り物にも好まれています。種類豊富な練り物は地元の人にも、お土産にもおすすめです！

《お問い合わせ先》しまおう / TEL: 0959-74-2525

小値賀町

ちよこきなびい

「ちよこきなびい」は、小値賀島で潮風と太陽をたっぷり浴びて育った落花生をじっくりローストしてココと甘みを引き出しオーガニッククレープチョコレートと九州産きなこでコーティングした美味しい豆菓子。砂糖は鹿児島県喜界島産、塩は新上五島町産。徹底的にこだわった素材と丁寧な手作業で作られています。お土産はもちろん、大切な方への贈り物として大人気のお菓子です。

《ご購入先》しまうまショップ <http://www.shima-uma.net>

新上五島町

ヒヨ、金山(かなやま)、 万匹・万疋(まんびき)

新上五島町の有川で湾行われる「あご漁」が終わりを告げる頃、この魚が多く水揚げされます。一般的には、『鯉(シラ)』と呼ばれますが、上五島では幼魚を「ヒヨ」、成長したオスを「金山(かなやま)」、全部を総称して「万匹・万疋(まんびき)」と呼ばれ、一匹いるとその周辺には千匹も万匹もいるかのように、一度に大漁にとれる…。といった意味合いからそう呼ばれているそうです。水揚げされた新鮮なうちは、刺身で召し上がる事ができ、薄目の平造りにするとワラサやイナダに似ていると言われます。また、照り焼き、ムニエル、バター焼、そしてフライで洋風のタルタルソースなどを添えると、とても美味しい食材です。

《ご購入先》水揚げされた時は、町内の各スーパー等で購入できます。

新上五島町

桐教会からの眺望(若松地区)

若松瀬戸のリアス式の入江を望む丘に、白壁と赤い屋根が特徴的な「桐教会」がたたずんでいます。幕末には、この地のガスバルと作が五島列島の人として初めて大浦天主堂を訪れ、五島の信徒らに神父再来を伝えた事で知られています。そして、道路から教会へと続く階段を登って振り返ると、そこには一面に透き通ったエメラルドグリーンが目に飛び込んできます。小島や船、イカダが浮かぶ穏やかな風景は、見た者にしかわからない、決して言葉では言い表す事のできない情景です。是非、観光の途中にお立ち寄り頂き、この情景を体感して下さい！

《アクセス方法》奈良尾港から車で10分 / 有川港から車で45分



小値賀町

牛の塔

小値賀島はもともと2つに分かれた島でした。鎌倉時代末期、2つの島の間の狭い海の埋め立て工事を行なわれ、そのときの工事で犠牲になった牛を祀ったのが牛の塔です。埋め立ては建武元年(1334)に終了し、このとき埋め立て地に作られた新田は建武新田と呼ばれ、歴史スポットのひとつとなっています。9月には「牛の塔祭」も行われています。

《アクセス方法》レンタカー or レンタサイクル or 徒歩

小値賀町

町民レクリエーション大会



小値賀町内の方々に参加し、様々な種目で汗を流し、楽しく世代間交流を図る

《場所》小値賀町総合運動公園グラウンド
《日時》平成29年9月24日(日) 9:00~

新上五島町

第12回 上五島教会めぐり ウォーク&クルーズ

上五島には現在も礼拝堂として使用されている29のカトリック教会が存在します。複雑に入り組む海岸線と景観を眺めながら、地元ガイドの案内に耳をかたむけながら、島々に点在する教会を海上クルーズとウォーキングで巡るイベントです。皆さんも、島に吹く秋風を感じながら、上五島のカトリックの歴史と文化にふれてみませんか？

《開催日》平成29年10月14日(土)
《参加料》(大人) 5,000円 / (中学生以下) 3,000円
《募集人員》120名 ※定員に達し次第受付を終了します。※参加費には、イベント内貸切バス、クルーズ船、昼食代金を含みます。
《申込期限》平成29年9月8日(金) 当日消印有効 詳しくは、下記にお問い合わせ下さい。
《お問い合わせ先》探訪～四季を味わう上五島実行委員会(新上五島町観光物産協会内) / TEL: 0959-42-0964

五島市

福江みなとまつり

見所のねぶたは3日間福江市内を練り歩きます。五島の民話や歴史にちなんだねぶたは大迫力！五島ハイヤ節、ソーラン踊りなども見られ、大勢の人で賑わいます。最終日には花火もあり、間近で見る花火は迫力満点です。

《お問い合わせ先》福江みなとまつり協賛会(福江商工会議所内) / TEL: 0959-72-3108

五島市

江上天主堂

2016年12月から行われておりました江上天主堂の保存修理工事が8月9日に終了しました。江上天主堂は江戸時代末期に大村藩領から移住してきた潜伏キリシタンの4家族が、明治14(1881)年に洗礼を受けたことに始まります。高床式の造り、手描きの窓ガラスなどの工夫が特徴的です。木々に守られるようにひっそりたたずむ教会の姿は、当時と変わらない姿を残しています。※通常扉は施錠中。江上天主堂の内観見学は事前連絡が必要です。

《問い合わせ先》

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンター
TEL: 095-823-7650

小値賀町

ポットホール

「ポットホール」は北東端にある玉石鼻にある国指定天然記念物。出入りする海水の勢いで玉石が回転することで周囲の岸壁を削り取り、今なお窟穴を掘り下げています。窟穴(おうけつ)自体のサイズは深さ3メートルほど、穴の直径は上部が90センチメートルほど、底部は60センチメートルほどあります。この窟穴の大きさは世界2位とも、日本国内では最大とも言われています。地元では「玉石様」と呼ばれています。白い鳥居が神秘的です。台風等の大きな波がくると現在も玉石が回転し周囲の壁面を削っているとわれています。波が高い日には危険で近づく事は出来ません。歩道はありますが、尖った険しい岩場なので十分に気をつけて。

《アクセス方法》レンタカー or レンタサイクル